

研究課題名：表在性下咽頭の組織学的予後因子とポドプラニンの発現

1. 研究の対象

2003年1月～2016年12月に当院で表在性下咽頭癌に対して内視鏡的手術を受けられた方

2. 研究目的・方法

手術切除検体を用いて表在性下咽頭癌の臨床病理学的特徴を明らかにし、予後に関わる因子を見出すことを目的とする。

研究期間は2018年03月12日までとする。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴, 病理診断報告書

試料：病理組織検体のパラフィンブロック

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

宮城県立がんセンター治験・臨床研究管理室 倫理審査委員会担当 村尾知彦
〒981-1293 宮城県名取市愛島塩手字野田山47の1
TEL 022-384-3151 (代表) (内線 973)

研究責任者：宮城県立がんセンター 病理診断科 伊藤 しげみ